

日本造園学会 2019 年全国大会 学生公開デザインコンペ 募集要項

公益社団法人日本造園学会では、2019 年度全国大会の一環として、以下の募集要項により学生公開デザインコンペを実施いたします。ふるってご応募くださるようご案内申し上げます。本要項の詳細情報は、学会ホームページ <http://www.jila-zouen.org> で、随時お知らせいたします。

1. デザイン課題

筑波研究学園都市

セカンドステージへのランドスケープ提案

2. コンペの趣旨

「筑波研究学園都市」は 1963 年 9 月 10 日の閣議決定によって産み出されました。国内初の職住近接型ニュータウンといわれています。大学や研究機関の移転、新しい鉄道の開通、つくば市への合併と新庁舎の建設など、当初の構想内容については概ね実現したと言えるでしょう。しかし、2018 年、55 年を経過した現在、大学や研究所の社会的役割にも変化が現れ、再編・機能変更・廃止など、新たな社会的変化が起こっています。各種施設の老朽化や公務員宿舎・学生寮の廃止や建て替え、大型店舗の閉鎖など、まちづくりにも対応が必要になってきました。街区や道路の計画は、当時のモータリゼーションに対応した都市計画理論に基づいており、今後の輸送技術の進化を見越したものにはなっていません。

都市を貫く軸となっている公園や緑道、ペデストリアンデッキも景観的な成熟を見せていますが、その活用方法など生活に密着したあり方について

も、まだ改善の余地があります。住宅地や研究・教育施設の中でも豊かな緑が育まれてきましたが、都市再編の流れの中で改めてそのあり方が問われています。

日常用語になった「少子高齢化」ですが、これに対応する社会的変化は様々な形で発現するでしょう。悲観的な視点だけでなく、課題は抱えながらも、AI・ロボット・ドローン・自動運転などの技術革新は間違いなく実現するでしょう。既存職業の消滅・働き方改革・外国人労働者の移入など、社会的対応も進むに違いありません。一方で、人間社会に共通普遍の事柄やランドスケープの本質があります。

今後の社会の進化・技術の発展に見合った、筑波研究学園都市のセカンドステージをランドスケープの観点から大胆に提案してみてください。

問題設定、対象地の選択、提案の内容については柔軟に捉えて結構です。実現可能性や実現期間についても、妥当性を自ら判断してください。

学生の皆様のチャレンジを期待しています。

3. 対象地

筑波研究学園都市（つくば市全体）の中でも当初計画された中心地（参考地図）を主な対象地とする。ただし、中心地以外の筑波山、旧集落等の周辺部を入れてもかまわない。

- 参考資料リンク

「つくば市のプロフィール（つくば市 HP）」

<http://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/joho/profile/index.html>

「つくば市都市計画マップ」

<http://www2.wagamachi-guide.com/tsukuba/>



出典：国土地理院ウェブサイトを加工して作成

(<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?specificationId=244353>)

図 対象地イメージ

4. 応募条件

- 1) 応募資格は高校生、専門学校生、短大生、大学生、大学院生の個人またはグループとする。登録時に学生であれば応募時（作品提出時）に社会人でもかまわない。なお、高校生は一次審査のみ。一次審査終了後、入賞者に連絡する。
- 2) グループの応募は 5 名以内とし、グループの場合は代表者を 1 名とする
- 3) 専門分野は問わない（ランドスケープ、都市計画、土木、建築、デザイン等）。
- 4) パネルは日本語また英語、プレゼンテーションは日本語とする。英語のみを使用する者が応募する場合は、日本語によるプレゼンテーション（質疑応答を含む）が可能な者と組ん

で、グループで応募すること。

- 5) 筑波大学筑波キャンパスで行われる平成 31 年 5 月 24 日（金）の二次審査会（公開プレゼンテーション）と、5 月 25 日（土）の表彰式へ参加が可能であること。グループによる応募の場合は、二次審査会および表彰式への全員の参加が望ましい。
- 6) 応募作品は未公表でオリジナルなものに限る。アイデアや表現などにおける他者の作品との極端な類似が見られるなど、作品のオリジナリティが疑われる場合は、その作品を失格とする場合がある。

5. スケジュール

- 1) 登録期間 平成 31 年 2 月 1 日（金）～
4 月 26 日（金）
- 2) 作品の受付 平成 31 年 5 月 7 日（火）～
5 月 10 日（金）（必着）
- 3) 一次審査会 平成 31 年 5 月 12 日（日）
- 4) 二次審査会 平成 31 年 5 月 24 日（金）
- 5) 審査結果発表・表彰式
平成 31 年 5 月 25 日（土）

6. 登録方法

- 1) 応募には事前登録が必要です。上記の登録期間中に下記のアドレスに必要事項を記入の上、「コンペ登録希望」をタイトルに入れたメールを送付してください。登録希望のメールを送付された方には、登録番号を発行します。応募希望者の登録番号受理をもって登録完了とします。
- 2) 必要事項
応募者氏名、所属（グループの場合は代表者氏名および構成員の氏名、全員の所属）、代表

者の住所、Eメールアドレス、電話番号

3) 登録の注意事項

- ・ 期間を厳守してください。期間外の登録は受け付けません。
- ・ 登録受け付けの返信メールが届かない場合は登録期間内に問合せてください
- ・ 登録メールの送信記録を自分で保存してください。

7. 質疑応答・現地見学会

質疑応答・現地見学会は行いません。対象地の調査、写真撮影等は適宜行ってください。ただし、対象地およびその周辺地域には多くの市民が仕事や生活をしており、道路は交通量が多いところもあります。事故を起こしたり迷惑をかけたりすることがないように、良識ある行動をお願いします。

8. 提出物

1) パネル

A1 サイズ（サイズ（594 mm×841mm）用紙 2 枚まで。横長方向で使用し、5 mm 程度の厚さのパネルに貼って提出してください。

（パネルにフレームを付けないでください）

すべてのパネル裏面右上隅に「登録番号」（サイズ 5 cm×5 cm）を記入してください

2) 電子データ

パネルと一緒に作品の電子データを CD-R または USB メモリで提出してください。データは PDF 形式、High Quality で作成してください。お送りいただいた媒体は返却いたしませんのでご注意ください。

3) 応募作品の条件

手描き、CAD、CG、模型写真等、平面なグラフィックが含まれていれば形式は問いません

が、審査の際の視覚性を十分ご配慮ください。具体的な空間デザインとして評価できる表現を必ず入れてください。

4) 二次審査

一次審査の通過者は別途パネルの内容に関する PowerPoint 等のプレゼンテーションのデータ提出が必要になります。

5) 注意事項

- ・ 応募者を特定できるような記述は避けてください。
- ・ 図や文字を貼り付ける場合は、剥がれ落ちないようにしてください。輸送中に剥がれたものについては、事務局で責任は負いません。

9. 表彰の内容

- ・ 最優秀賞（1 点） 賞状、賞金（5 万円）
- ・ 優秀賞（2 点） 賞状、賞金（2 万円）
- ・ 佳作（7 点程度） 賞状、賞金（1 万円）

10. 審査委員会

- ・ 審査委員長：鈴木雅和（筑波大学 名誉教授）
- ・ 審査委員：
渡和由（筑波大学芸術系 准教授）
堀尾亮輔（UR 都市機構 首都圏ニュータウン本部 茨城業務部 業務調整課 課長）
小林遼平（つくば市 都市計画部 学園地区市街地振興室 主査）
植田直樹（株式会社三菱地所設計、筑波大学）
- ・ 事務局：
黒田乃生、藤川昌樹、村上暁信、伊藤弘（以上、筑波大学）
守谷修（国土交通省 国土技術政策総合研究所）

11. 選考および結果通知

1) 一次審査（非公開）

審査委員会は、主旨及び課題を総合的に検討し、本学生コンペの条件に適合した優れた提案を10作品程度選考します。

- ・ 審査委員会は、提出された応募図書により審査します。
- ・ 提出者の名前は匿名で行います。
- ・ 一次審査通過者を入賞者とします。
- ・ 一次審査の結果は、応募者全員に登録されたメールアドレスに通知します。

2) 二次審査（公開）

一次審査で選考された作品の応募者には、5月24日（金）に開催する公開プレゼンテーションにおいて応募者本人による提案内容のプレゼンテーションをしていただき、審査委員との質疑応答の機会を設けます（発表5分、質疑応答10分）。審査委員会は、一次審査選考作品のプレゼンテーションならびに質疑応答を参考に、最優秀賞等の選考を行います。

- ・ プレゼンテーションは、一次審査提出物と同一内容にしてください。説明のためであっても新たなグラフィックを付け加えることはできません。
- ・ 盗作防止のため一次審査通過作品については作品画像をWEBで公開します。
- ・ 二次審査の結果は、5月24日（金）の審査会後に内示します。5月25日（土）の表彰式において正式に発表、表彰されますので、必ず参加してください。不可避の理由なく参加しない場合、入賞は取り消されます。

12. その他

1) 審査結果に関する質問や異議には応じません。

2) 応募作品およびデータの返却は行いません。

3) 失格要件

応募登録用紙に虚偽の記載があった場合、及び、応募作品中に応募者の氏名や所属の特定、推測ができる表記があった場合は失格とします。

4) 著作権

応募作品の図面、書類の著作権は、応募者に帰属しますが、公益社団法人日本造園学会は、本コンペに関して必要な公表、出版についての権利を無料で使用できるものとします。

5) 公表および出版

応募作品の全部もしくは一部、審査経緯、審査結果、講評等をまとめた「学生公開デザインコンペ」の報告を学会HPならびに学会誌「ランドスケープ研究」に掲載する予定です。応募者の氏名、所属を公表します。

13. 登録・問い合わせおよび提出先

- ・ 登録、問い合わせ

学生デザインコンペ事務局：

jilacompe@jila-zouen.org（担当：黒田乃生）

※ 全角@は半角@に置き換えてください。

- ・ 作品提出

〒305-8571

つくば市天王台1-1-1 共同研究棟A202

筑波大学大学院 人間総合科学研究科

世界遺産専攻事務室 気付 黒田乃生宛

* 「日本造園学会学生コンペ作品在中」と朱書きしてください。

主催：公益社団法人日本造園学会

共催：全国都市公園整備促進協議会